

第 18 回交渉アナリスト 1 級試験 試験要項



主催:特定非営利活動法人日本交渉協会

交渉アナリスト 1 級取得者に求める人材像

交渉アナリスト資格は、ハーバード大学教授でアメリカ駐日大使も務めた故ライシャワー博士の遺志を藤田忠が受け継ぎ、日本交渉協会により創設した資格制度です。日本交渉協会は、交渉に関する学びを継続的に行い、協創(統合)型交渉の実践により、仁の循環と合一の実現をめざす実践者となることを交渉アナリストに求めます。そのため、「交渉アナリスト 1 級」資格取得者は、交渉に関する体系的な知識と、協創(統合)型交渉を実践できる交渉技術と精神を兼ね備えていることが基本条件になります。

交渉アナリスト ミッションステートメント

【目的】

[仁の循環・合一の実現]

【理念】

[イーコールパートナーシップ]

[變(やわらぎ)の精神]

[協創(統合)型交渉の実践]

ゼロサムの相互が不信の哲学に立つ時両者は共倒れになるのである。

これが過当競争の結果であり、破壊的競争のもたらすものである。

そこで求められるのが變(やわらぎ)の交渉である。

交渉は人間関係である。厳しい対立の人間関係である。

しかし、相手を否定する人間関係ではない。

そこに人間的ぬくもりが求められる。やわらかさのある交渉である。

それが變(やわらぎ)の交渉である。

これがタフな交渉者の力なのである。

日本交渉協会 理事長 藤田忠

交渉アナリスト 1 級の活動

交渉アナリスト 1 級試験に合格し、交渉アナリスト 1 級会員に認定されますと、以下の特典を利用することができます。

- 1) 交渉アナリスト 1 級会員の定例勉強会「變(やわらぎ)会」への参加権
(年 4 回程度・初年度のみ無料。2 年目以降 500 円/回予定)
- 2) 当協会主催及び協賛研修セミナーへの特典付参加権
- 3) 公開セミナー「ネゴシエーション研究フォーラム」無料参加権

ほかにも、交渉アナリスト 1 級認定証、徽章、ID カードおよび理念カードが授与されます。なお、交渉アナリスト 1 級会員の登録料(年会費無料)は 10,000+消費税(円)となります。

交渉アナリスト 1 級試験概要

● 受験資格

1. 「交渉アナリスト 2 級」と「交渉アナリスト補」の 2 つの資格を有すること

なお、現在、「交渉アナリスト 2 級」資格および「交渉アナリスト補」資格を未取得の方でも、交渉アナリスト 1 級試験日までに、2 つの資格を取得できれば、受験資格を満たすものと認めます。

2. ビジネス交渉経験が 3 年以上あること

ビジネス交渉経験とは

- ・営業
- ・販売
- ・顧客対応
- ・利害関係者との調整
- ・プロジェクトマネジメント
- ・外注管理
- ・購買
- ・その他ビジネス交渉を含む業務

などの経験を指し、それらの累計経験年数が 3 年以上であることを基準とします。

なおビジネス交渉経験時の雇用形態については一切問いません。

● 試験内容

交渉アナリスト 1 級試験は、

「課題レポート」

「面接試験」

「交渉学記述テスト」

「交渉ケース分析テスト」

の総合点で合否を判定します。

「課題レポート」

指定されたテーマに沿ってレポートを作成していただきます。これまでの出題実績では、課題は 3 つで、それぞれ A4 用紙 3～4 枚程度のレポート作成が求められています。課題レポートでは、主に各出題テーマに関して交渉の観点から適切に論じられているかどうか、論理的に議論を構成できているかどうかなどについて確認させていただきます。

「面接試験」

面接は原則お一人ずつ面接官 2～3 名によって行います。面接は、課題レポートに関する口頭試問と願書および履歴書・職務経歴書の記載内容に沿った質問で構成され、交渉アナリストとしての人物的な適性を判断させていただきます。

「交渉学記述テスト」

交渉アナリストであれば、必ず習得してほしい交渉学の重要概念や用語に関する知識を問う記述テストです。制限時間は 60 分。テキストや参考書籍、スマートフォンなどの情報端末の持ち込みは不可となります。

なお、「交渉学記述テスト」の出題内容は当協会認定「交渉戦略研修」の履修内容と重複するため、「交渉戦略研修」を交渉アナリスト 1 級試験日までに受講修了された方はテスト免除を申請することができます。

「交渉ケース分析テスト」

ある交渉事例を読んでいただき、設問に答えていただきます。制限時間は 60 分。テキストや参考書籍、電卓の持ち込みは可となります。

なお、「交渉アナリスト通信講座」「交渉アナリスト土日集中講座」「交渉アナリストオンデマンド講座」の中から 2 つ以上の講座を交渉アナリスト 1 級試験日までに受講修了された方は、テスト免除を申請することができます。

「課題レポート」は受験料お振り込み後、2018 年 11 月 20 日までに提出していただきます。

「面接試験」「交渉学記述テスト」「交渉ケース分析テスト」は、2018 年 12 月 9 日に実施いたします。

● 試験の流れ

1 級試験の手続きから試験、合格認定までの流れは以下の①～⑧になります。

① 試験申し込み受付(2018 年 9 月 1 日から 11 月 13 日まで)

願書および履歴書・職務経歴書をご提出いただきます。

本試験要項の別紙にある「交渉アナリスト 1 級試験 願書」を印刷しご記入の上、メール添付(PDF データ)または郵送にてお送りください。

《提出先》

メールアドレス info@nego.jp

〒152-0003 東京都目黒区碑文谷 5-14-13 グレースビル 2F

特定非営利活動法人日本交渉協会 交渉アナリスト事務局 宛

② 申し込み内容確認

願書の提出による受験確認後、受験資格条件を満たしている方には、受験承諾の旨をご連絡いたします。

③ 受験料振り込み

受験料(8,640 円)をお振り込みいただきます。

《振り込み先》

ゆうちょ銀行 店番 008「ゼロゼロハチ」 ※店名の最初の一文字は「セ」を選択してください。

普通預金 口座番号 8030835

口座名義 特定非営利活動法人 日本交渉協会

(振込手数料はご負担願います)

なお本試験につきましては、願書の受験資格審査から始まっており、課題レポートの提出有無にかかわらず、お振り込みいただいた受験料の返金に応じることはできませんので、予めご了承くださいますようよろしくお願いいたします。

④ 課題レポートガイダンスの送付

受験料のお振り込みが確認できた方から、事務局より、順次「課題レポート」のテーマと書式についてガイダンス書類を送付いたします。

⑤ 課題レポートの提出

課題レポートガイダンスに従って、2018 年 11 月 20 日までに課題を提出していただきます。課題レポートは、郵送または宅配便にてご送付ください。

⑥ 交渉ケース分析テスト・面接の実施

試験会場にて、面接試験、交渉学記述テストおよび交渉ケース分析テストを実施します。

● 面接試験

面接は 15 分以内で、一人ずつ順次行います。

● 交渉学記述テスト

制限時間 60 分。

交渉アナリスト知識課程に関する設問に解答していただきます。テキストなどの持ち込みは不可です。

● 交渉ケース分析テスト

制限時間 60 分。

交渉ケースのレポートを読み、交渉学の観点から各自でケース分析を行っていただきます。交渉アナリスト養成講座 2 級テキスト、交渉ハンドブック、参考書籍、電卓持ち込み可です。

交渉アナリスト 1 級試験 願書

私は、第 18 回交渉アナリスト 1 級試験に申し込みます。 記入日：西暦 年 月 日

交渉アナリスト 受講番号	A08N		写真貼付 3.0×4.0
フリガナ			
氏名			
住所	〒□□□-□□□□		
生年月日	西暦 年 月 日		
性別	1. 男性 2. 女性		
連絡先	自宅電話		
	携帯電話		
	メール		
●交渉アナリスト知識課程「交渉アナリスト 2 級」について			
1. 取得済み (通信講座・オンデマンド講座・通学ゼミ土日集中講座)			
2. 取得予定 (通信講座・オンデマンド講座・通学ゼミ土日集中講座)			
●交渉アナリスト技術課程「交渉アナリスト補」について			
1. 取得済み 2. 実技研修受講修了予定			
●交渉戦略研修について			
1. 受講済み 2. 受講修了予定			
●交渉アナリスト1級試験 交渉ケース分析テストについて			
1. 免除申請をいたします 2. 免除申請をいたしません			
●交渉アナリスト1級試験 交渉学記述テストについて			
1. 免除申請をいたします 2. 免除申請をいたしません			
●ビジネス交渉経験について			
内容(どんな組織でどんな交渉を経験したか)		その期間(のべ年月)	
<参考>交渉学習経験について(交渉に関する学習履歴をご記入ください)			

読んだ本のタイトル、受講経験のある研修名、受講経験のある通信講座、受講経験のあるEラーニングなど

<参考>交渉指導経験について

社内外問わず交渉関連の研修講師を行った経験があればご記入ください。

研修内容

回数

●添付

履歴書・職務経歴書を添付してください。書式は自由です。